



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 小糸製作所

コード番号 7276 URL <http://www.koito.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 大嶽 昌宏

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 山本 英男

TEL 03-3443-7111

四半期報告書提出予定日 平成25年8月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	128,701	14.0	6,934	△14.3	8,025	2.7	5,316	81.5
25年3月期第1四半期	112,911	33.8	8,089	—	7,816	—	2,929	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 12,473百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △48百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	33.08	—
25年3月期第1四半期	18.23	—

427015

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	427,015	228,432	46.4	1,234.17
25年3月期	418,087	218,131	45.4	1,180.61

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 198,328百万円 25年3月期 189,720百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	262,000	16.1	16,500	△5.9	17,000	△1.5	9,500	31.3	59.12
通期	548,000	15.9	42,000	11.5	43,500	8.7	23,500	41.3	146.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	160,789,436 株	25年3月期	160,789,436 株
26年3月期1Q	91,902 株	25年3月期	91,522 株
26年3月期1Q	160,697,754 株	25年3月期1Q	160,698,279 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続を実施中です。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	113,000	△ 4.4	6,500	△ 39.8	13,000	△ 16.1	9,000	10.4	56	01
通期	228,000	△ 1.0	13,500	△ 23.3	23,000	△ 8.5	15,000	34.1	93	34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。
- 平成26年3月期の第2四半期末日及び期末日配当予想額は未定であります。配当予想額は、予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済情勢は、円高の是正や株価上昇等により、輸出産業を主体に企業収益の改善が見られ緩やかながら回復基調で推移いたしました。世界においては、依然として欧州債務問題や中東情勢不安等があるものの、米国の景気回復、新興国の需要拡大などにより、低成長ながら堅調に推移いたしました。

自動車産業におきましては、国内は、昨年が震災復興需要やエコカー補助金等の影響により高水準であったため、生産台数は前年同期に比べ減少いたしました。海外では、欧州が需要減退により減産となるなか、北米や中国、タイ等新興国での需要拡大により増加、世界の自動車生産台数は前年同期に比べ増加いたしました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、海外での自動車照明関連事業が増収となり、前年同期比14.0%増の1,287億円となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

〔日本〕

自動車生産が、昨年の震災復興需要及びエコカー補助金等の影響により減産となったことから、売上高は前年同期比5.8%減の583億円となりました。

〔北米〕

自動車需要の回復に伴う日本車の生産増加や、現地自動車メーカー向けの受注拡大等により、売上高は前年同期比45.9%増の214億円となりました。

〔中国〕

自動車需要が増加するなか、現地自動車メーカー向けの受注拡大等により、売上高は前年同期比37.0%増の317億円となりました。

〔アジア〕

タイにおける自動車生産が大幅に増加するとともに、インドネシアでの二輪車・四輪車生産が順調に推移し、売上高は前年同期比47.0%増の142億円となりました。

〔欧州〕

欧州経済が停滞するなか、域内自動車販売の不振等により生産量が減少し、売上高は前年同期比15.1%減の28億円となりました。

利益につきましては、北米・中国・アジアにおいて自動車増産や海外新工場の稼動が寄与するなど増収となりましたが、日本での減収が大きく影響し、営業利益は前年同期比14.3%減の69億円となりました。経常利益は円安に伴う為替差益の計上等により前年同期比2.7%増の80億円となりました。四半期純利益は前年同期に投資有価証券評価損を計上した影響などから前年同期比81.5%増の53億円となりました。

（2）財政状態に関する説明

－1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第1四半期末の資産につきましては、現金及び預金の増等により流動資産が増加したのに加え、海外生産増強に伴う新工場建設等設備投資もあり、資産残高は前期末に比べ89億円増加の4,270億円となりました。

負債の残高は、損害賠償引当金の減等により、前期末に比べ13億円減少の1,985億円となりました。

純資産の残高は、四半期純利益により利益剰余金が増加したのに加え、円安、株価上昇等に伴うその他の包括利益累計額の増加もあり、前期末に比べ103億円増加の2,284億円となりました。

－2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益89億円、減価償却費50億円を主体に230億円となり、法人税等を支払った結果、120億円の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資78億円等を実施した結果、74億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金22億円等を支払った結果、9億円の支出となりました。

以上により、当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ41億円増加の261億円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の業績予想につきましては、売上高は、国内エコカー補助金の反動減、中国での日本車減産等が懸念されるものの、米国・タイ等での受注増や、環境対応車の世界的な需要増などから、前期比増収の予想であります。

利益につきましては、米国・タイ・インドネシア等の海外新工場稼働が寄与するなか、生産性向上、経費削減等の合理化効果等もあり、各利益ともに前期比増益の見通しであります。

なお、平成25年4月23日の決算短信にて公表いたしました業績予想（連結・個別）につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、直近の業績動向を踏まえ、第2四半期累計期間及び通期の予想値を修正しております。

第2四半期累計期間(平成25年4月1日～平成25年9月30日) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	247,000	13,500	13,500	6,000	37.34
今回予想(B)	262,000	16,500	17,000	9,500	59.12
増減額(B-A)	15,000	3,000	3,500	3,500	—
増減率(%)	6.1	22.2	25.9	58.3	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	225,734	17,529	17,260	7,236	45.03

(参考) 第2四半期累計期間 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	104,000	4,000	10,000	6,000	37.34
今回予想(B)	113,000	6,500	13,000	9,000	56.01
増減額(B-A)	9,000	2,500	3,000	3,000	—
増減率(%)	8.7	62.5	30.0	50.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績	118,187	10,790	15,494	8,150	50.72

平成26年3月期 通期(平成25年4月1日～平成26年3月31日) 連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	533,000	39,000	40,000	20,000	124.46
今回予想(B)	548,000	42,000	43,500	23,500	146.24
増減額(B-A)	15,000	3,000	3,500	3,500	—
増減率(%)	2.8	7.7	8.8	17.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	472,843	37,668	40,007	16,625	103.46

(参考) 平成26年3月期 通期 個別業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	219,000	11,000	20,000	12,000	74.67
今回予想(B)	228,000	13,500	23,000	15,000	93.34
増減額(B-A)	9,000	2,500	3,000	3,000	—
増減率(%)	4.1	22.7	15.0	25.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	230,263	17,611	25,130	11,184	69.60

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	76,485	87,468
受取手形及び売掛金	90,299	80,594
電子記録債権	6,820	7,369
有価証券	778	2,175
たな卸資産	39,540	42,981
繰延税金資産	3,370	3,441
未収入金	15,450	15,364
その他	18,440	20,473
貸倒引当金	△12,846	△13,168
流動資産合計	238,338	246,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,059	32,352
機械装置及び運搬具（純額）	30,570	34,398
工具、器具及び備品（純額）	9,786	11,125
土地	13,938	14,033
建設仮勘定	12,837	12,257
有形固定資産合計	99,193	104,167
無形固定資産	981	963
投資その他の資産		
投資有価証券	71,658	69,471
長期貸付金	56	51
繰延税金資産	5,882	3,783
その他	2,141	2,032
貸倒引当金	△165	△155
投資その他の資産合計	79,574	75,182
固定資産合計	179,749	180,313
資産合計	418,087	427,015

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	86,495	86,204
短期借入金	27,297	29,143
未払費用	18,663	23,818
未払法人税等	7,582	3,491
賞与引当金	4,408	4,725
製品保証引当金	1,800	1,800
課徴金引当金	3,428	—
その他	6,957	7,641
流動負債合計	156,633	156,824
固定負債		
長期借入金	2,800	2,955
退職給付引当金	30,120	30,376
役員退職慰労引当金	293	306
損害賠償引当金	7,960	6,145
環境対策引当金	253	241
その他	1,894	1,731
固定負債合計	43,322	41,757
負債合計	199,956	198,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	17,108	17,108
利益剰余金	140,588	143,976
自己株式	△78	△78
株主資本合計	171,889	175,276
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,297	16,516
為替換算調整勘定	4,534	6,535
その他の包括利益累計額合計	17,831	23,052
少数株主持分	28,410	30,103
純資産合計	218,131	228,432
負債純資産合計	418,087	427,015

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
売上高	112,911	128,701
売上原価	95,409	111,128
売上総利益	17,501	17,573
販売費及び一般管理費	9,411	10,639
営業利益	8,089	6,934
営業外収益		
受取利息	105	531
受取配当金	200	296
持分法による投資利益	△0	3
為替差益	—	375
その他	343	176
営業外収益合計	648	1,382
営業外費用		
支払利息	153	192
為替差損	475	—
航空事業安全対策費	190	73
その他	102	25
営業外費用合計	921	291
経常利益	7,816	8,025
特別利益		
固定資産売却益	0	3
投資有価証券売却益	—	985
特別利益合計	0	988
特別損失		
固定資産除売却損	26	102
投資有価証券評価損	2,631	—
たな卸資産廃棄損	2	—
特別損失合計	2,660	102
税金等調整前四半期純利益	5,156	8,910
法人税、住民税及び事業税	2,827	2,312
法人税等調整額	△913	310
法人税等合計	1,913	2,622
少数株主損益調整前四半期純利益	3,242	6,288
少数株主利益	312	971
四半期純利益	2,929	5,316

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主利益	312	971
少数株主損益調整前四半期純利益	3,242	6,288
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△603	3,317
為替換算調整勘定	△2,686	2,867
その他の包括利益合計	△3,290	6,184
四半期包括利益	△48	12,473
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	595	10,536
少数株主に係る四半期包括利益	△644	1,936

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,156	8,910
減価償却費	4,326	5,061
持分法による投資損益(△は益)	0	△3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	243	289
退職給付引当金の増減額(△は減少)	688	249
賞与引当金の増減額(△は減少)	154	316
受取利息及び受取配当金	△305	△827
支払利息	153	192
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	—	△985
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	2,631	—
有形固定資産売却損益(△は益)	26	99
売上債権の増減額(△は増加)	11,553	11,120
たな卸資産の増減額(△は増加)	△159	△2,357
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△2,431	△1,373
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,233	△2,574
未払費用の増減額(△は減少)	4,716	4,899
役員賞与の支給額	△317	—
その他	1,053	56
小計	23,254	23,072
利息及び配当金の受取額	305	827
利息の支払額	△153	△192
損害賠償金の支払額	△604	△1,814
課徴金の支払額	—	△3,428
法人税等の支払額	△3,803	△6,458
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,999	12,007
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△15,615	△18,562
定期預金の払戻による収入	9,409	10,355
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△4	△4
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	1	8,211
有形固定資産の取得による支出	△4,963	△7,813
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	26	△28
貸付けによる支出	△6	△7
貸付金の回収による収入	11	6
その他	△195	433
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,336	△7,409

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△4,381	1,001
長期借入れによる収入	215	487
長期借入金の返済による支出	△195	△186
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,478	△1,778
少数株主への配当金の支払額	△269	△459
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,108	△935
現金及び現金同等物に係る換算差額	△493	478
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,062	4,141
現金及び現金同等物の期首残高	23,217	21,992
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,279	26,133

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	61,985	14,728	23,150	9,718	3,327	112,911	—	112,911
セグメント間の内部売上高 又は振替高	28,580	6	302	1,160	3,634	33,684	(33,684)	—
計	90,565	14,735	23,452	10,879	6,962	146,595	(33,684)	112,911
セグメント利益又は損失(△)	6,618	109	1,255	1,003	△247	8,738	(648)	8,089

(注) 1. セグメント利益の調整額△648百万円には、セグメント間取引消去459百万円及び配賦不能営業費△1,107百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

(1) 北米 …米国

(2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド

(3) 欧州 …ベルギー、英国、チェコ

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	日本	北米	中国	アジア	欧州	合計	調整額 (注) 1	四半期 連結 財務諸表 計上額
売上高								
外部顧客への売上高	58,391	21,486	31,708	14,289	2,826	128,701	—	128,701
セグメント間の内部売上高 又は振替高	26,651	—	679	993	3,611	31,936	(31,936)	—
計	85,042	21,486	32,387	15,283	6,437	160,638	(31,936)	128,701
セグメント利益又は損失（△）	4,429	397	1,448	1,606	△345	7,536	(602)	6,934

（注） 1．セグメント利益の調整額△602百万円には、セグメント間取引消去363百万円及び配賦不能営業費用△965百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。

2．日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。

- (1) 北米 …米国、メキシコ
- (2) アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド
- (3) 欧州 …ベルギー、英国、チェコ

3．セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。